

思考・判断・表現①	社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にして、文章を構成している。			2年組 番号
	A	B	C	
思考・判断・表現②	伝えたいことがわかりやすく伝わるように段落の関係をし、文章の構成や展開を工夫している。			名前
	A	B	C	

結論	本論	序論
主張(伝えたいこと) 水の問題 → みんな一人一人の行動によって変わる (だからみんなに発信したい)	事例① 香港にいたときのこと 水道水 × ウォーターサーバー (体験) 事例② 日本ユニセフ協会、世界の飲み水、国土交通省、水道水が飲める国 (資料) 事例③ 11月の断水 水道管の老朽化 (出来事) 事例からわかること ※抽象化 原因 → 対策 ↓ 具体例 人口増加、環境汚染、気候変動、人の行動 ↓ 対策 具体的にできること (節水、ポイ捨てしないなど) 原因と対策を考える 具体例を入れる SDGs	話題の提示 11月の断水、世界の水問題 世界的にこの悩みがスゴい 問題提起 「どうしたら世界中どこでも水道水が飲める環境になるかな」

1200字、具体 → 抽象 → 一般化

(いつかあんな方が説明がある)

原因がわかれば、対策ができる!!

構想

世界の水問題

世界の飲み水についての現状

「どうしたら世界中どこでも水道水が飲めるようになるかな」

香港に三年住んで感じたこと

水道水 × ウォーターサーバー

水の性質、パイプの関係で ×

世界の飲み水の割合 → 1:1000

水道水が飲める国 (94国) (日本も)

国土交通省

健康問題

食中毒、感染症

11月の断水

水道管の老朽化だけでなく台風、離島の水

PFAS、PFOS、水

原因と対策を考える

具体例を入れる

ポイ捨て、節水

SDGs

一人一人の行動で世界が変わる